

## 1-2 性別

調査対象者の性別を見れば、上司向け調査の対象者は99.4%が男性であり、管理職層には圧倒的な男性優位社会の姿が見て取れる。一方、部下向け調査では、男性が82.8%と多数を占めているものの、女性からも17.2%の回答を得ることができた。

一般従業員を見れば、調査対象となった中京地区の大企業に女性が進出している傾向は見えて取れるものの、欧米製造業と比べれば、あるいはわが国のサービス企業と比しても、女性の雇用率が少ない。一方、課長級層を見れば、ほぼ全員が男性であり、女性管理職登用の難しさが表れている。

表1-2-1  
上司向け調査

	人数	%
男性	178	99.4
女性	1	0.6
計	179	100

表1-2-2  
部下向け調査

	人数	%
男性	560	82.8
女性	116	17.2
計	676	100